

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 5月 1日

事業所名 放課後等デイサービスくりにむうさぎ 保護者等数(児童数) 25人 回収数 25 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	4			少しせまいような気がする	人数に見合った活動スペースの分割、人数振り分け徹底。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	6				安心、安全第一優先した配置での体制にしています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	20	5				設備の設置、必要性は児童状況考慮しながら対応しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	23	2				現場スタッフの視点、相談支援・保護者対話など全体的な情報をすい上げ反映しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20	5				時間制限、対応職員の選定、児童様子など状況により当日ごとに内容変更しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	12	6			今後状況変化みながら、機会設定の判断と実施に繋げていけるようすすめていきます。 (現状困難)
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25					重要事項での説明、個別の懇談の際、説明しています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24	2				コロナ時期、イレギュラー対応の中でできるだけ、状況に見合った方法で状況確認、理解できるよう懇談以外での送迎、電話対応も含めて対応していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	3	1			定期的な面談、電話対応等、コロナ禍現状判断しながら行えるよう対応していきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	8	10			コロナ時期、十分な配慮をまず優先とし、状況判断し検討、対応させていただきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	5				今後とも迅速かつ適切な対応ができるよう努めていきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	2				状況報告、確認より今後もできるかぎり情報共有できるよう努めていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	10	2			施設通信やHPで活動内容開示、定期的発信に今後も努めていきます。
14 個人情報に十分注意しているか	22	3				今後も徹底管理に努めていきます。	
非常 時 等 の 対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	9	1			保護者向けの簡易資料作成、配布周知できるよう検討し実施できるよう努めていきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	6				コロナ時期も含めて利用人数、実施日の分散等整備、対応を図ります。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	25					楽しみ、安心をもって通所できるように努めていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	25					支援に対し今後も満足頂けるよう努めていきます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。